

統計月報

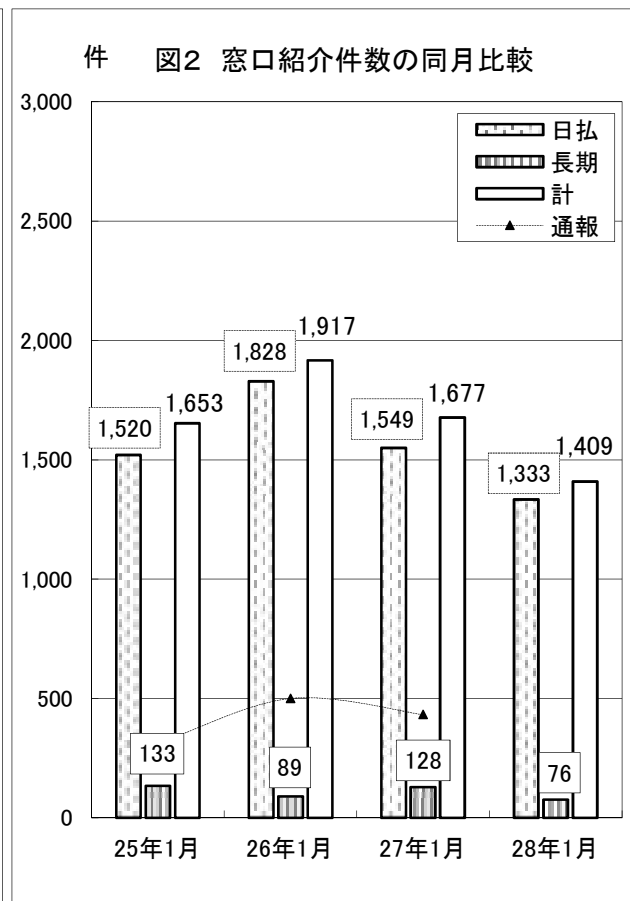
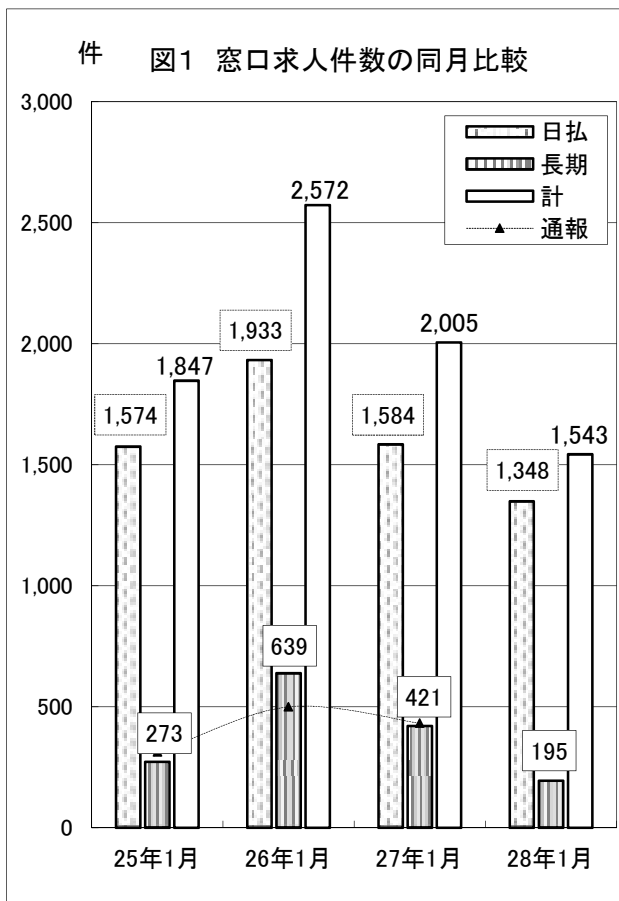
統計月報 平成28年2月
 公益財団法人 城北労働・福祉センター
 〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11
 TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460
<http://homepage3.nifty.com/johoku/>

～職業紹介事業の実績(1月)～

(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数

職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおりであった。平成28年1月の窓口求人件数は1,543件で、27年1月に比べて462件の減少(△23.0%)となった。窓口紹介件数は1,409件で、27年1月に比べて268件の減少(△16.0%)となった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比で216件の減少(△13.9%)、長期は52件の減少(△40.6%)となった。



窓口求人	25年1月	26年1月	27年1月	28年1月	前年比	増減率(%)
日払	1,574	1,933	1,584	1,348	△ 236	△ 14.9
長期	273	639	421	195	△ 226	△ 53.7
計	1,847	2,572	2,005	1,543	△ 462	△ 23.0

(参考)

通報	313	500	432			
求人総数	2,160	3,072	2,437			

窓口紹介	25年1月	26年1月	27年1月	28年1月	前年比	増減率(%)
日払	1,520	1,828	1,549	1,333	△ 216	△ 13.9
長期	133	89	128	76	△ 52	△ 40.6
計	1,653	1,917	1,677	1,409	△ 268	△ 16.0

(参考)

通報	313	500	432			
紹介総数	1,966	2,417	2,109			

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)

*「通報」とは、登録事業所へ労働者が直接就労した場合で、かつ、その事業所から通報があった件数であるが、「通報」は、平成27年12月末をもって廃止した

(2) 紹介区分別

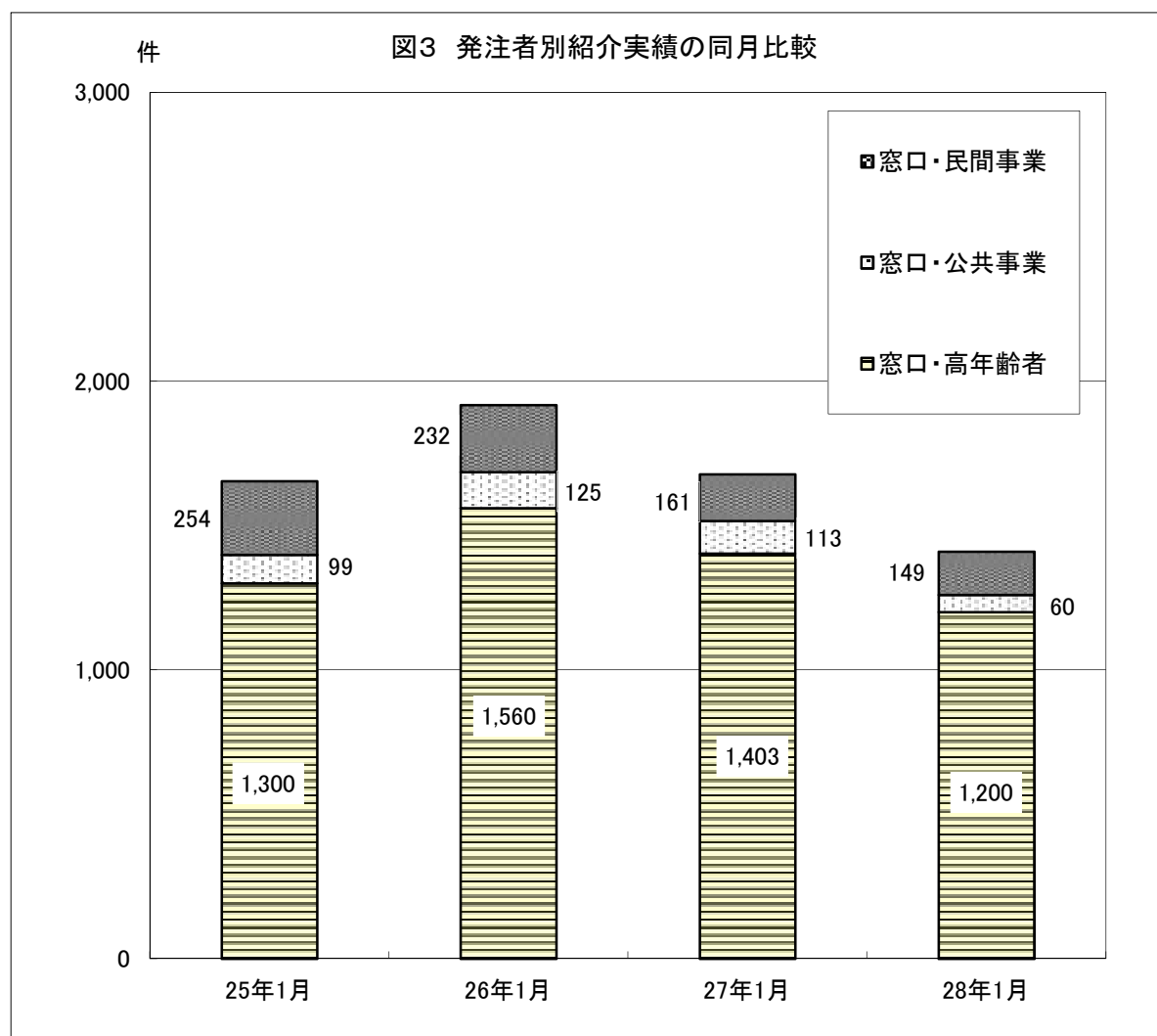
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分別(仕事の内容(=発注者)別)で以下のように分けられる。

- ① 民間事業
- ② 公共事業(特別就労事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事)
- ③ 東京都の「高年齢者特別就労対策事業」(=輪番紹介)

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ① 「民間事業」は12件の減少(前年同月△7.5%、日払は10件の増加、長期は22件の減少)
- ② 「公共事業」は53件の減少(前年同月△46.9%)
- ③ 「高年齢者特別就労」203件の減少(前年同月△14.5%)

窓口計では268件の減少(前年同月△16.0%)となった。



	25年1月	26年1月	27年1月	28年1月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	254	232	161	149	△12	△7.5
窓口・公共事業	99	125	113	60	△53	△46.9
窓口・高年齢者	1,300	1,560	1,403	1,200	△203	△14.5
窓口計	1,653	1,917	1,677	1,409	△268	△16.0

(3) 紹介実員数

ここでは、紹介の延べ件数ではなく、『何人』に仕事を紹介したかという観点から、紹介実績の動向をみる。図4のとおり平成28年1月の紹介実員数(=窓口計)は1,337人で、27年1月に比べ219人の減少(△14.1%)であった。

民間事業においては、日払の紹介実員数は73人(前年63人)と10人の増加となり、長期は4人(前年6人)と2人の減少となった。輪番による公的就労を除いた、民間ベースの窓口紹介実績は1日平均4.1人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		27年1月	28年1月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	69	77	8	11.6
	公共事業	84	60	△24	△28.6
	高齢者特別就労	1,403	1,200	△203	△14.5
紹介実員数(窓口計)		1,556	1,337	△219	△14.1

※労働者の高齢化、建設現場の機械化、就業構造の変化などにより、日雇労働市場が衰退し、野宿が常態化している労働者も少なくない。

こうした状況の中で、都や区の公共事業を受注した事業所に積極的に働きかけて、センターに未登録であれば登録を促すとともに、登録済みの事業所にも定期的に訪問して、建設・土木だけでなく、高齢者にも従事しやすい清掃や造園の民間求人確保に努めている。

～生活相談・応急援護事業の実績(1月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

図5のとおり平成28年1月の相談受付件数(=相談数(計))は741件で、27年1月に比べ214件の減少(△11.3件/1日平均)となり、73か月連続してマイナスとなった。

新規来所件数は31件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

	月総数				一日平均		
	27年1月	28年1月	増減数	増減率(%)	27年1月	28年1月	増減数
受付	934	731	△203	△21.7	49.2	38.5	△10.7
新規	29	31	2	6.9	1.5	1.6	0.1
医療相談	29	6	△23	△79.3	1.5	0.3	△1.2
福祉法(生保等)	4	5	1	25.0	0.2	0.3	0.1
労働相談	16	14	△2	△12.5	0.8	0.7	△0.1
応急援護	566	423	△143	△25.3	29.8	22.3	△7.5
その他相談	340	293	△47	△13.8	17.9	15.4	△2.5
相談数(計)	955	741	△214	△22.4	50.3	39.0	△11.3

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は前年同月比107件の減少(△28.4%)、給食相談は18件の減少(△17.0%)、物品相談は14件の減少(△19.7%)、交通費相談は4件の減少(△33.3%)となった。

なお1月の開所日数は、24年度から本年度まですべて19日間の同日数であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

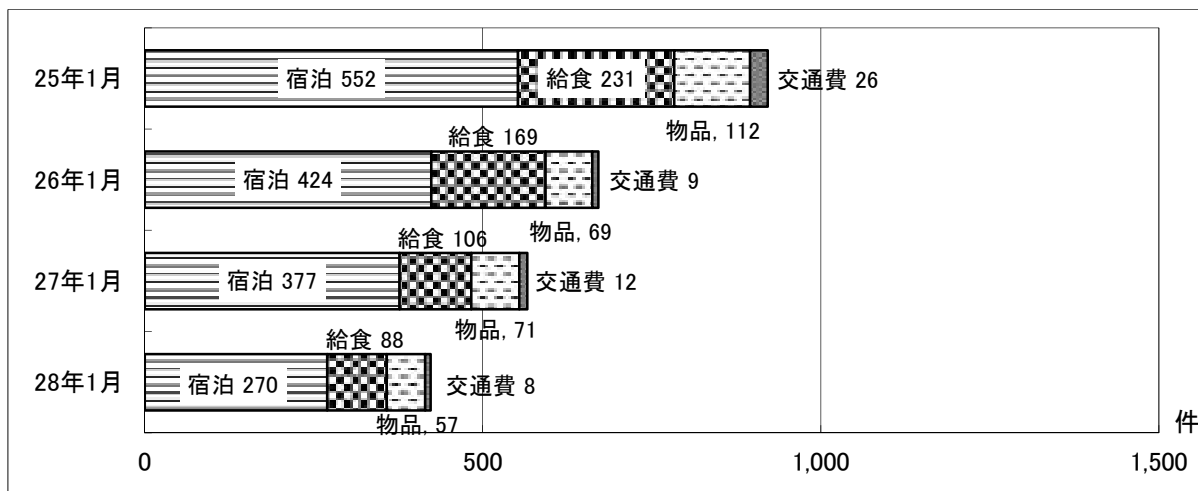


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

